

第 677 回 例 会

28年5月27日

本日のプログラム

- ・ソング 「手に手つないで」
- ・卓話 クラブフォーラム
委員会引継ぎ 佐田 幸夫 幹事
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「飛鳥の間」

次回(6月3日)のプログラム

- ・ソング 「手に手つないで」
- ・卓話 豊島 秀郎 会員
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「飛鳥の間」
- ・第12回理事会 & 次年度準備理事会 13:40～ 4階「桃山の間」

6月の例会予定

- ◎3日 卓話 豊島会員
- ◎10日 卓話 中井会員
- ◎17日 卓話 河田会員
- ◎24日 ゴング引渡式

先週(5月20日)の例会報告

■会長の時間

皆さん、こんにちは。お陰様で先週の15周年記念式典・祝宴を無事に終えることが出来ました。何よりも川上、池山正副実行委員長の下、各部長、各委員会の方々への入念な準備の賜物です。心より感謝致します。

私はホストとしてお客様に専念、皆様もホストクラブメンバーとして活躍頂いていましたので、内々の方々には不行届き等があったかも知れませんが、クラブ全体がホスト業務を専らとしていたことに免じてご寛容頂きたいと思えます。

当クラブのいつもの和やかさに当日は軽いテンションも入り、より一層まとまってお客様をお迎え出来たと感じました。

ワールドクラシックベースボールの王監督がチーム作りの苦労話として、激しい個性のプロ選手の集団を率いる際に、日本国を背負ったことで一気にチームがまとまったと感想を述べていました。例は異なりますが、クラブメンバーがRCを背負うことがクラブのまとまり、ひいては周年事業の成功につながったと思っています。改めてありがとうございます。

さて、今日はビッグゲストに近藤様をお迎えています。今日はちょうど理事会も有りますが、大きな審議事項は有りませんので、終了後 お仲間達と旧交を温めて頂きたいと思えます。

本日はありがとうございます。

【来客紹介】 1名

【出席報告】

28年5月20日(第676回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
34名	1名	24名	9名	72.73%

【幹事報告】

【メールBOXに配布】 なし

【メール送信】 活動報告書提出のお願い(5/24・火まで) ⇒ 5/16委員長へ 配信

【回覧資料】 大阪交通災害遺族会「パンジーだより」

ニコニコ箱(5月20日)

近藤 嘉一(名誉会員) = 久しぶりの大阪、ロータリークラブ例会への出席で嬉しいかぎりです。

皆様方とお会いできるのが楽しみです。これからもよろしくお願い致します。

秋山 千尋 = 15周年記念式典、ご苦労様でした。何かと私個人としてご迷惑をお掛けしたのではないかと反省して居ります。

近藤様の出席にはびっくりするやら、嬉しさいっぱいです。ようこそいらっしゃいませ。

東 健三 = 近藤様、今日は遠方より ようこそいらっしゃいました。皆さん、お目にかかり大変嬉しいことだと思っております。

そして、先日の台北の皆様とのイベント、大変お疲れさまでございました。

花谷 尚嗣 = 今週末から長男とシリコンバレーとニューヨークに企業訪問に行つて来ます。

河田 英子 = 先日の15周年ありがとうございました！ エネルギーを皆様から頂きました。

菊 泰仁 = 皆様、周年行事が成功裡にお開きとなり、台北華山ロータリーご一行も大喜びで良かったですネ。

来年4月の先方の10周年は今から予定を空けて盛大にお祝いしましょう。

小林 知義 = 嵐のような15周年もみなさんのご協力であまく行きました。

今日はいつもの静かな例会です。でも元気だしてガンバリましょう。

中根三恵子 =ちょっと嬉しいことがありました。近藤さん、久しぶりにお会いできて嬉しいです！

森本 良嗣 =15周年行事、皆様本当にガンバリはったです。本当に素晴らしい会が出来、良かったです。会長、幹事、川上さん始め、お疲れ様でした。近藤様、今日はようこそお帰り下さいました。ゆっくりして下さい。

大谷 定子 =わがクラブの団結力が感じられる15周年でした。お疲れ様でした。

大屋 準一 =会長・幹事を始めとして大会委員長他の皆様のご協力で15周年が成功に導かれたと感じました。台北華山RCの皆様も喜んでおられたと思います。小林さん、ダンスでの盛り上げ、お疲れ様です。

【SAA報告】	ニコニコ箱	本日計 13000円	今年度合計 4367624円
---------	-------	------------	----------------

名誉会員

5月20日の第676回例会において、永年にわたりクラブ発展のために多大なる尽力と貢献をいただいた近藤元会員に、その功績に感謝の気持ちをこめて名誉会員証とバッジが授与されました。

当クラブにとっては、安藤氏に続く二人目の名誉会員です。

遠方からでは有りますが、時々にはクラブ例会にお顔を見せて頂ければうれしいです。

卓話(5月20日)

「4回目のC型肝炎治療」 榎本 仁 会員

過去3回インターフェロンの治療を行いましたが無効でした。

又、前回3回目のインターフェロンの治療では、以前お話しした様にとんでもない副作用にかかり治療の初日熱が出て1ヶ月後には体全体に蚊にかまれた様な発疹が出来ました。慌てて薬を止め、次日の朝病院に行きましたが、消化器内科の医師が「朝薬を飲みましたか」と言われ、止めていると言った時にほっとした様子で「正解」と言われました。引続き皮膚科で診断の結果、レベル4と言われました。

1～5のレベルで酷いのがレベル5と聞き、ゾッといたしました。レベル5は発疹がタダで汁が出て来る状態と言う事でした。即 緊急入院して1カ月余ステロイド剤を大量に服用いたしました。まさしく生命の危機を感じました。後で新聞やインターネットで知りましたが、その治療で15名が亡くなり23%の方が私の様な副作用になったと知り非常に驚きました。その様な事が前回3回目有りましたので、今回は病院まかせはダメだと思い、インターネット等で治療についての勉強をいたしました。

今迄行っていた病院では4回目の治療はインターフェロンフリーのダクラタスビル・アスナプレビル治療を勧められました。24週毎日服用する薬です。インターネットで調べると、その薬がもしとなればウィルスが耐性変異を起し、2度と治療するのが難しいとの事でしたので、病院でその様な話をすると、主治医がけんもほろろに「そんな事知らんな」と怒った様に言われました。又その時にハーポニーと言う薬がもう少し待ったら出て来て、そちらの方が耐性変異も起こりにくく、国内の治療では157件中100%、海外では98%ウィルスが排除されるとインターネットで報告されていた事を言いましたが、「そんな薬は知らん」とこれもけんもほろろでした。そこで今迄の病院に不信と不安を感じ、セカンドオピニオンを探そうと友達の医師に現在の病院を紹介してもらい1月～3月にかけてハーポニーで12週間治療いたしました。2月の血液検査データではウィルス量は測定できない状態になっておりますが、6月の検査まで定かな事はわかりません。又1年後にならないとはっきり完治しているかはわからないとの事です。

大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mai: ucrc@osaka-ucrc.org 創立: 2001年3月27日

事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459

会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日 12:30～13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか